

平成 23 年 1 月下旬より 3 月上旬にかけてエンジンメーカー 21 社を対象にアンケート調査を実施した平成 23 年度陸用内燃機関の生産（国内、海外）、輸出当初見通しと平成 22 年度の実績見込みをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初（2 月調査、3 月発表）、中間（8 月調査、9 月発表）の年 2 回実施しております。

リーマンショック後の世界同時不況から回復の兆しがあらわれてきたものの、欧州では財政危機が露呈し、米国では大胆な金融緩和策の採用等の影響で想定を超える急激な円高などの影響で先行き不透明ながら、新興国の台頭が著しい中、景気は中国、アジアなどの新興国市場より徐々に回復し、世界的に在庫調整も進み、ガソリン、ディーゼル共に、平成 22 年度の台数、金額は平成 21 年度を底に回復してきました。特にディーゼルエンジンは、輸出中心に大幅に回復しました。平成 23 年度はガソリンエンジンは、厳しい環境下、更なる海外生産化が、加速するものと思われ、国内生産は減少するものの、海外生産分を合わせると平成 22 年度と同等と予測しています。ディーゼルエンジンは、輸出中心に特に建機分野での伸びを予測しています。しかしながら、3 月 11 日発生した東北関東大震災の影響が、上向きかけた日本経済にどのような影響を与えるかは予断を許さない状況ですので陸用内燃機関生産、輸出への影響についても注意深く見守りたいと考えます。

（本見通し数値は、大震災発生の 3 月 11 日以前に取りまとめたものであり、大震災の影響は、織り込んでおりません。震災の影響等については、中間見通しにおいて反映させていただきます。）

平成 22 年度の実績見込みと平成 23 年度陸用内燃機関の国内生産、輸出、海外生産の当初見通しを以下のようにまとめました。

〔国内生産〕

（1）ガソリン機関

平成 22 年度の国内生産実績見込みは、台数で対前年度比 111.8%、11.8 ポイント増の 4,612 千台、金額は 124.8%、24.8 ポイント増の 972 億円としました。

平成 23 年度の国内生産見通しは、台数で対前年度比 85.9%、14.1 ポイント減の 3,961 千台、金額は 88.4%、11.6 ポイント減の 859 億円としました。

（2）ディーゼル機関

平成 22 年度の国内生産実績見込みは、台数で対前年度比 171.9%、71.9 ポイント増の 1,243 千台、金額は 167.3%、67.3 ポイント増の 3,442 億円としました。

平成 23 年度の国内生産見通しは、台数で対前年度比 106.3%、6.3 ポイント増の 1,322 千台、金額は 105.5%、5.5 ポイント増の 3,632 億円としました。

以上の結果、平成 23 年度の陸用内燃機関の国内生産見通しは、対前年度比で台数は 90.2%、9.8 ポイント減の 5,283 千台、金額は 101.7%、1.7 ポイント増の 4,491 億円と予測しました。

〔輸出〕

（1）ガソリン機関

平成 22 年度の輸出実績見込みは、台数で対前年度比 113.9%、13.9 ポイント増の 2,020 千台、金額は 116.9%、16.9 ポイント増の 421 億円としました。

平成 23 年度の輸出見通しは、台数で対前年度比 98.3%、1.7 ポイント減の 1,985 千台、金額は対前

年度比 93.6%、6.4ポイント減の 394 億円としました。

(2) ディーゼル機関

平成 22 年度の輸出実績見込みは、台数で対前年度比 197.5%、97.5ポイント増の 794 千台、金額は 180.2%、80.2ポイント増の 2,092 億円としました。

平成 23 年度の輸出見通しは、台数で対前年度比 106.0%、6.0ポイント増の 842 千台、金額は 108.8%、8.8ポイント増の 2,277 億円としました。

以上の結果、平成 23 年度の陸用内燃機関の輸出見通しは、対前年度比で台数は 100.5%、0.5ポイント増の 2,827 千台、金額は 106.3%、6.3ポイント増の 2,671 億円と予測しました。

[海外生産]

ガソリンは北米やアジア、ディーゼルはアジアや欧州を中心に海外 9 カ国において、会員企業 10 社が生産を行っています。

(1) ガソリン機関

平成 22 年度の海外生産台数の実績見込みは、対前年度比 137.1%、37.1ポイント増の 8,472 千台としました。

平成 23 年度の海外生産台数の見通しは、対前年度比 108.2%、8.2ポイント増の 9,167 千台としました。

(2) ディーゼル機関

平成 22 年度の海外生産台数の実績見込みは、対前年度比 137.5%、37.5ポイント増の 337 千台としました。

平成 23 年度の海外生産台数の実績見通しは、対前年度比 117.0%、17.0ポイント増の 394 千台としました。

以上の結果、平成 23 年度の陸用内燃機関の海外生産台数の見通しは、対前年度比で 108.5%、8.5ポイント増の 9,562 千台と予測しました。

[国内・海外生産合計]

(1) ガソリン機関

平成 22 年度の国内・海外生産合計台数の実績見込みは、対前年度比 127.0%、27.0ポイント増の 13,084 千台としました。

平成 23 年度の国内・海外生産合計台数の見通しは、対前年比の 100.3%、0.3ポイント増の 13,128 千台としました。

(2) ディーゼル機関

平成 22 年度の国内・海外生産合計台数の実績見込み、対前年度比 163.2%、63.2ポイント増の 1,580 千台としました。

平成 23 年度の国内・海外生産合計台数の見通しは、対前年度比 108.6%、8.6ポイント増の 1,716 千台としました。

以上の結果、平成 23 年度の陸用内燃機関の国内・海外生産合計台数見通しは、対前年度比で 101.2%、1.2ポイント増の 14,844 千台と予測しました。

以上

## 平成23年度陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出当初見通し

社団法人日本陸用内燃機関協会  
会員アンケートの集計値

### 国内生産

台数(単位:千台)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	4,123	4,612	111.8%	3,961	85.9%
ディーゼル機関	723	1,243	171.9%	1,322	106.3%
合計	4,846	5,855	120.8%	5,283	90.2%

金額(単位:百万円)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	77,898	97,192	124.8%	85,888	88.4%
ディーゼル機関	205,765	344,214	167.3%	363,220	105.5%
合計	283,663	441,406	155.6%	449,108	101.7%

### 輸 出

台数(単位:千台)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	1,773	2,020	113.9%	1,985	98.3%
ディーゼル機関	402	794	197.5%	842	106.0%
合計	2,175	2,814	129.4%	2,827	100.5%

金額(単位:百万円)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	36,033	42,131	116.9%	39,414	93.6%
ディーゼル機関	116,139	209,234	180.2%	227,663	108.8%
合計	152,172	251,365	165.2%	267,077	106.3%

### 海外生産

台数(単位:千台)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	6,181	8,472	137.1%	9,167	108.2%
ディーゼル機関	245	337	137.5%	394	117.0%
合計	6,426	8,809	137.1%	9,562	108.5%

### 国内・海外生産合計

台数(単位:千台)

品目群	平成21年度	平成22年度		平成23年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	10,304	13,084	127.0%	13,128	100.3%
ディーゼル機関	968	1,580	163.2%	1,716	108.6%
合計	11,272	14,664	130.1%	14,844	101.2%

注) 1. 新会員2社加入により21社の数字を平成21年度実績から平成23年度の数字に織り込んでいる。